

第34回昭和新山国際雪合戦の運営について

スポーツ雪合戦発祥の地・壮瞥町では新型コロナウイルス感染症拡大のため過去2大会が中止となりましたが、3年ぶりに雪合戦ができる喜びをわかちあう大会を目指して準備を進めております。つきましては大会運営内容について下記のとおり改正しますので、ご理解とご協力をいただき連盟加盟のチームにご周知いただきますようお願いいたします。

昭和新山国際雪合戦実行委員長 阿野裕司

第34回大会 (2023.2/25~26) は次のように運営します。

① 参加チームを縮小して、ビギナーズの部を新設します。

(ジュニアとレジェンドの部は開催しません。)

- ビギナーズの部とは雪合戦の勝敗に関係なく体験と試合を楽しんでいただく部門です。

② 本大会は予選枠を設けず一般募集で行います。

- 各連盟等を通じて、お取りまとめいただき令和5年1月31日(火)まで、申込下さい。
- 少しでもチームが参加しやすいように当日になって不参加選手がでも5名以上であれば参加できます。
- 抽選会について開催しません。実行委員会で過去の戦績等を考慮して抽選します。

③ センターコートは設営しません。

- 本大会の決勝コートであります「センターコート」は設営しません。又、全コートの木製シェルターにて実施します。

④ 選手の皆様の審判協力にご協力願います

- 本大会中は当日試合したチームから審判資格者4名の協力をお願いします。**審判資格者が望ましいですが、資格者なしでも審判可とします。**

⑤ 新型コロナウイルス感染症防止ガイドラインに従って開催します。

- 大会実施の判断については、「緊急事態宣言」及び「まん延防止措置」等の発令があった場合は中止します。**
- 開会式及び閉会式等のイベントは縮小及び中止にします。
- 本大会における新型コロナウイルス感染症防止に関するガイドラインや大会主催者の指示に従い願います。同封してます大会要項にも詳細事項が記載されているので、必ずご参照願います。